

# ローズライフ

Rose Life

Vol.18  
冬 2014

新春号

## 日本酒で言祝ぐ。

日本酒発祥の地、奈良には、いまでも多くの蔵元があります。今回は、そのなかでも奈良の市街地で地酒を造り続ける(株)今西清兵衛商店をたずね、酒造りのお話をうかがいました。元旦に、一年の無病息災、長寿健康を祈って飲む屠蘇酒。今年は奈良の地酒で、というのはいかがでしょう。



ローズライフ  
インタビュー

今井靖親さん  
82歳  
(昭和6年7月生まれ)  
今井道子さん  
83歳  
(昭和5年9月生まれ)  
平成23年ご入居

入居者の皆さんと共に支えあい、  
穏やかに暮らしています。

靖親 新聞広告でここを知り、見学に来て一目惚れ。一年半前に私だけ先に入居しました。

させていたこともあり、教え子たちがよく訪ねてきてくれるんです。それが楽しみです。

道子 子供がいないので、いずれはホームと思っていました。飼っていた猫と離れるのが辛くて。おまけに外出先で転倒して入院。

靖親 家内の体力が戻って元気がなったら、一緒に旅行したいですね。旅が好きで、数えたら世界二十四カ国を訪れていました。

私は入居してまだ半年です。

道子 あら、私は二十六年国ですよ(笑い)。

靖親 日課は毎朝の体操。三十分しっかり運動しますから、おかげで元気になりました。趣味の写真やハーモニカも続けていますし、入居者同士で卓球もしています。夫婦二人だけの生活ではなく、お仲間ができて楽しいですよ。



道子 ここはほんとうにいいところで、人のふれあいもありますし、

スタッフが陰から上手にサポートしてくださるのね。

道子 私はね、猫を預けている奈良の猫カフェに行くのが日課。夏に体調を崩して入院した影響で、まだ少し体力が戻らず、体操も卓球もちょっと…。でも、主人も私も長い間大学で教鞭を執っていましたし、奈良の自宅で留学生をホームステイ

靖親 同じような世代の方が多いので、入居している皆さんと共に支えあいながら、穏やかに暮らしています。

(ローズライフ高の原 ラウンジにて)

発行 京阪ライフサポート株式会社 〒573-1121 大阪府枚方市楠葉花園町14番10号 京阪くずは駅ビル南館3F 電話072-8680321



京阪グループの有料老人ホーム  
見学会 申込受付中!

ローズライフ高の原 / エントランス

## ローズライフくずは

常に介護を必要とされる方に…

ホーム見学会 1/26② 2/8② 23② 12:30-

☎0120-877-602 大阪府枚方市 楠葉朝日1丁目2番5号

## ローズライフ高の原

自立した生活をお過ごしの方に…

ホーム見学会 1/25② 2/8② 23② 11:00-

☎0120-716-602 京都府木津川市 相楽台9丁目1番地5



今西清兵衛商店

## 「奈良酒を以って最上と為す」 家康も絶賛した、南都諸白。

現在の酒造りの技術の多くは奈良で考案され、室町時代以前は、掛け米（麴を造る時に仕込む蒸米）、麴米（麴を造るための米）ともに玄米でした。後に、掛け米だけを白米にした片白、さらに両方を白米で仕込む諸白造りとなり、これを最初に行なったのが奈良、つまり南都だったことから南都諸白と呼ばれるようになりまし。南都諸白は上質で洗練された酒として、徳川家康も「奈良酒を以って最上と為す」と絶賛したといわれています。

江戸時代中期以降、奈良酒は日本一の名酒の地位を伊丹や西宮に明け渡すこととなります。酒造季の十一月十四日には、全国から多くの醸造元が奈良・三輪大社に集まり、醸造安全祈願祭が行なわれます。このとき拝殿に大きな杉玉が下げられることから、これが全国に伝わり、新酒ができるまで酒蔵の軒先に真新しい杉玉を吊るす慣習となりました。



剛き酒のグラス

## 南部杜氏が磨きあげた清酒「春鹿」 季節限定の味わいを剛き酒で。

以前は農作業が一段落した秋に、岩手県より南部杜氏が蔵人とともにやって来て酒造りをしており、蔵には南部のお国言葉が飛び交い、活気がありました。しかし、農家の高齢化、兼業化が進む現在は、杜氏が単身で蔵入りし、社員とともに酒造りを行なっています。

当社は明治十七年に創業し、酒蔵は興福寺、元興寺に程近く懐かしい風情を残す「奈良町」にあります。酒銘「春鹿」は春日の神々が鹿に乗ってこの地にやって来たという伝説に由来しています。

代表銘柄「純米 超辛口」の穏やかな香りとまろやかな口当たり、凛としたキレ味の良さは、料理との相性も抜群。また、ぶちぶちスイートなお米のシャンパン発泡純米酒「ときめき」は、アルコール分六％で米のふくよかな甘味と爽やかな酸味があり、あまり日本酒が得意でない女性にも好評です。

かつては米を蒸す作業を行っていた釜場が、現在は酒蔵ショップとし

て使われております。天井が高く、落ち着いた雰囲気のスぺースでは、鹿をあしらったオリジナルグラスを購入いただくと、季節限定のお酒など五種類の剛き酒が楽しめます。奈良酒の魅力を感じただけであれば、きつとお気に入りのお酒を見つけていただけることでしょう。

また、酒蔵の隣には、室町時代初期の書院造りの遺構として国の重要文化財に指定された「今西家書院」があります。酒蔵とあわせてお楽しみいただけます。



株式会社 今西清兵衛商店  
亀村 慎さん



今西家書院 茶室

## いきいき コラム

18

暮らしの点検

### 手すりの設置にひと工夫。 段差での事故を防ぎ、 元気を取り戻すきっかけに。

最近のマンションは、ほとんどがバリアフリーで段差のない設計になっていますが、一般の住宅では、まだまだ家の中に多くの段差があります。段差での事故を防ぐには手すりをつけるのが最善策ですが、そこにはちょっとした配慮が必要です。



京阪ライフサポート株式会社  
ローズライフ事業部 眞藤英恵  
ケア事業部 次長 眞藤英恵  
理学療法士。病院、在宅訪問で高齢者ケアと健康増進に携わり、2003年入社。現在に至る。

立ち上がりを補助する手すりは、しっかり握り込める太さのものを縦に設置し、廊下などで歩行を補助するものは、上部が平たく、押さえやすいものが適しています。



階段は、昇降部分の壁際だけでなく、階段の上下にある水平部分にも設置しましょう。手すりの端に袖口を引っ掛けないように、端を壁側に向けることもポイントです。浴室や

玄関、トイレなどは、体格や体の状態に合わせて、縦横の手すりを組み合わせて設置するといいですね。手すりは単に安全性を高めるだけでなく、危なくて怖いという精神的なバリアをなくし、行動範囲を広げるためのアイテムです。手すり一本で気持ちが積極的になり動けるようになれば、それが筋力アップや元気につながることもあります。要介護認定を受けていれば、手すりの設置や段差解消の工事は介護保険の利用も可能ですので、関係先に相談してみるといいですね。

## 京のお菓子歳時記「冬」

### 京の風情を感じるお菓子、 「洛楽福寿」桃山製 新春を招く。

豆まきの大豆をかたどった「洛楽福寿」は黄身あんを桃山で包んだ、めでたいお菓子です。桃山とは、白あんに卵黄を加えた生地を焼いたもので、暖かみのあるホロツとした歯触りと「桃山」という響きが、なんとも京都らしいですね。「鬼は外、福は内」。可愛い子どもの声が聴こえてきそうです。幸せいっぱいの春が訪れますように。(文 十代目女将)



創業享保元年 京菓子司 笹屋伊織  
京都市南区吉祥院池田町35 TEL.075-692-3622  
※本店改装中のため、上記の本社・南店にて営業中。

## くずは お店探索

### 予約必須の割烹懐石。隠れた名店の味に舌鼓！ 和創屋 兆 KIZASHI

繊細で、しかも満足感のある創作懐石を提供する「兆」。味や素材へのこだわりはもちろん、盛り付けや器の美しさ、接遇にも定評があり、予約なしでは入れないほどの人気店です。料理はコース仕立てで月毎に変化し、旬の食材の斬新な組み合わせと、ひと手間かけた調理法には驚かされるばかり。最寄りの樟葉駅からタクシーを使ってでも訪ねたいお店です。



大阪府枚方市東船橋1-78 TEL.072-864-0505  
営業時間 / 11:00 ~ 15:00, 17:30 ~ 23:00  
定休日 / 毎週水曜日